



高磯崎大砲場跡に行ってきました！

10月13日の午後、泊の平浜元郷土館長のお誘いを受け、出戸分館長の下田勇治さんの案内で、高磯崎砲台場跡に行ってきました。この高磯崎大砲場は、「北奥路程記」文政元年（1818）盛岡藩士漆戸茂樹著によれば、「右に砲台場、左に高磯崎という。但しこの大砲場、人家手と遠につき泊村出抜け、六角に差し置かれ候よし」と記載されていて、初期の砲台場で、当時、すでに廃棄されていたことがわかります。



高磯崎大砲場跡地近くの浜の高磯崎(岩場)から見た泊中山崎とトド島



高磯崎大砲場の跡地には、土塁が残っている



泊への街道:左に高磯崎大砲場跡と土塁、右手が高磯崎